

○ 選抜資料

育成型選抜										一般選抜					第2次募集選抜						
活動重視枠					実績重視枠					調査書	学力検査	個人面接	集団面接	実技検査	調査書	作文	面接	学 校 の 指 定 学 科 の 検 査		実技検査	
調査書	学力検査	活動記録	実技等		個人面接	調査書	学力検査	活動記録	実技等									口頭試問	筆記検査		
			実施	調査票					実施												調査票
○	○	○			○	○	○	○	○		○	○	○		○	○	○	数英			

○ 育成型選抜

(1) 出願要件と募集人数

次の各競技・分野の出願要件に該当または同等の優れた能力・活動実績をもち、入学後も学業と両立させ、その活動を継続できる者

活動重視枠 13 人以内					A：運動分野、B：文化・ポリシー分野				
	募集分野	出願要件			募集人数	募集学科	備考		
A	男女剣道	レギュラーとして県大会出場以上、または同等の優れた能力を持つ者			4 人程度	全学科	理数科の合格者の合計は、実績重視枠とあわせて2人程度までとする。		
	男子硬式野球	レギュラーとして県大会出場以上、または同等の優れた能力を持つ者			5 人程度	全学科			
	男子バスケットボール	レギュラーとして県大会出場以上、または同等の優れた能力を持つ者			2 人程度	全学科			
B	吹奏楽	吹奏楽コンクール又はアンサンブルコンテストにおいて、それぞれの県大会に出場し入賞の実績を持つ者			2 人程度	全学科			

※ 各募集分野の募集人数は、募集定員の決定後、変更することがあります。

注1 募集人数の「○人程度」は、他の募集分野の出願状況等により、記載人数+1名まで合格可能とする。ただし、各募集分野の合格者総計は活動重視枠の募集人数内とする。

注2 団体種目がある募集分野で、男女を分けずに募集する場合、募集人数は、男女それぞれのレギュラー人数-1名の合計までであり、男女別合格者数の上限は、男女のどちらか一方のみレギュラー人数とする。

実績重視枠			A：運動部指定競技、B：文化部指定分野		
	募集競技	出願要件	募集人数	募集学科	備考
A	女子新体操	レギュラーとして県大会出場以上	5 人以内	全学科	理数科の合格者の合計は、活動重視枠とあわせて2人程度までとする。

(2) 選抜資料

○配点等

	総点	調査書	学力検査	活動記録	実技等	個人面接 (時間)
活動重視枠	500	125	125	100	—	150 (10分)
実績重視枠	500	100	100	150	150	—

(3) 実技等の具体的内容

競技・分野	実施場所	形式	内容	携行品
女子新体操	体育館 (フローアマットなし)	実技検査 (1分30秒程度)	自分の得意な手具の個人演技	レオタード又は練習着、ハーフシューズ、手具、CD(曲が入ったもの)

※ 形式の()内「○分程度」は実技等の1人あたりの目安時間です。

○ 一般選抜

【配点】

大学科\教科	国語	数学	社会	理科	英語	総計
普通科	100	100	100	100	100	500
理数科	100	130	100	130	130	590